

PATENT
2091-0288P

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Yukita GOTOHDA et al. Conf.: Unknown
Appl. No.: 10/649,824 Group: Unknown
Filed: August 28, 2003 Examiner: UNKNOWN

METHOD, DEVICE, AND PROGRAM FOR
CONTROLLING IMAGING DEVICE



LETTER

SEP 23 2003

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Under the provisions of 35 U.S.C. § 119 and 37 C.F.R. § 1.55(a), the applicant(s) hereby claim(s) the right of priority based on the following application(s):

<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2002-249210	August 28, 2002
JAPAN	2002-249211	August 28, 2002
JAPAN	2002-283890	September 27, 2002
JAPAN	2002-283892	September 27, 2002
JAPAN	2002-283893	September 27, 2002
JAPAN	2002-283895	September 27, 2002
JAPAN	2003-282788	July 30, 2003
JAPAN	2003-282791	July 30, 2003
JAPAN	2003-282789	July 30, 2003
JAPAN	2003-297347	August 21, 2003
JAPAN	2003-282790	July 30, 2003
JAPAN	2003-282792	July 30, 2003


A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

Appl. No. 10/649,824

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fee required under 37 C.F.R. §§ 1.16 or 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By 
Marc S. Weiner, #32,181
P.O. Box 747
Falls Church, VA 22040-0747
(703) 205-8000

MSW/sh
2091-0288P

Attachment(s)

(Rev. 04/29/03)

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

PA 505548
Y. GOTOHDA ET AL.
10/649,824
Filed 8/28/03
703/205-8000
2091-288P

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2002年 8月28日

出 願 番 号
Application Number:

特願2002-249210

[ST.10/C]:

[JP2002-249210]

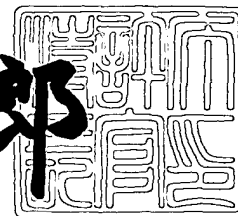
出 願 人
Applicant(s):

富士写真フイルム株式会社

2003年 4月18日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2003-3028640

【書類名】 特許願

【整理番号】 P27115J

【あて先】 特許庁長官 太田 信一郎 殿

【国際特許分類】 H04N 5/232
G06F 13/00

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 後藤田 祐己太

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100073184

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9814441

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 カメラ制御方法および装置並びにプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数のカメラをネットワークを介して連携させて操作するカメラ制御方法において、

前記複数のカメラに撮影動作を行わせるに際し、該複数のカメラのうちの所望とするカメラに撮影通知を行わせる撮影通知情報を送信することを特徴とするカメラ制御方法。

【請求項 2】 前記撮影通知情報の送信を前記複数のカメラのうちの一のカメラから行うことを特徴とする請求項 1 記載のカメラ制御方法。

【請求項 3】 前記撮影通知情報の送信を前記一のカメラにおける撮影動作に基づいて行うことを特徴とする請求項 2 記載のカメラ制御方法。

【請求項 4】 複数のカメラをネットワークを介して連携させて操作するカメラ制御装置において、

前記複数のカメラに撮影動作を行わせるに際し、該複数のカメラのうちの所望とするカメラに撮影通知を行わせる撮影通知情報を送信する撮影通知手段を備えたことを特徴とするカメラ制御装置。

【請求項 5】 前記複数のカメラのうちの一のカメラに設けられてなることを特徴とする請求項 4 記載のカメラ制御装置。

【請求項 6】 前記撮影通知情報の送信を前記一のカメラにおける撮影動作に基づいて行うことを特徴とする請求項 5 記載のカメラ制御装置。

【請求項 7】 複数のカメラをネットワークを介して連携させて操作するカメラ制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムにおいて、

前記複数のカメラに撮影動作を行わせるに際し、該複数のカメラのうちの所望とするカメラに撮影通知を行わせる撮影通知情報を送信する手順を有するプログラム。

【請求項 8】 前記撮影通知情報を送信する手順は、前記撮影通知情報の送信を前記複数のカメラのうちの一のカメラから行う手順である請求項 7 記載のプログラム。

【請求項 9】 前記撮影通知情報を送信する手順は、前記撮影通知情報の送信を前記一のカメラにおける撮影動作に基づいて行う手順である請求項 8 記載のプログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えば無線 LAN のようなネットワークを介して接続された複数のカメラの動作を制御するカメラ制御方法および装置並びにカメラ制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】

遠隔地に設置されたカメラの映像をネットワークを介して鑑賞できるようにする遠隔カメラシステムが提案されている。このような遠隔カメラシステムは、単にカメラの映像を見ることができるだけでなく、カメラの向きやズーム倍率をも遠隔地から操作することができるものである。また、このような遠隔カメラシステムにおいて、1つのカメラから複数のカメラの動作を制御する方法も提案されている（例えば特許文献 1 参照）。

【0003】

【特許文献 1】

特開 2 0 0 0 - 1 1 3 1 6 6 号公報

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、上記遠隔カメラシステムを、デジタルカメラに適用することも可能である。具体的には、複数のユーザの各々がデジタルカメラを所持している場合に、一のユーザがデジタルカメラを用いて撮影を行うと、他のユーザのデジタルカメラにおいても同時にあるいは連続して撮影を行わせることも可能である。このように、複数のデジタルカメラを連携させて操作することにより、様々なアングルから 1つの被写体を同時に撮影することが可能となり、撮影の楽しみを広げることができる。

【 0 0 0 5 】

しかしながら、一のユーザが撮影を行った場合に、他のユーザが撮影に集中しているとは限らず、被写体に対してデジタルカメラを構えていなかったり、他の被写体の撮影を行っている場合がある。この場合、そのデジタルカメラにおいては撮影ができなかったり、撮影できたとしても全く異なる被写体を撮影してしまうおそれがある。

【 0 0 0 6 】

本発明は上記事情に鑑みなされたものであり、複数のデジタルカメラを用いた遠隔カメラシステムにおいて、デジタルカメラのユーザに確実に撮影を行わせることを目的とする。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

本発明によるカメラ制御方法は、複数のカメラをネットワークを介して連携させて操作するカメラ制御方法において、

前記複数のカメラに撮影動作を行わせるに際し、該複数のカメラのうちの所望とするカメラに撮影通知を行わせる撮影通知情報を送信することを特徴とするものである。

【 0 0 0 8 】

「撮影通知情報」とは、これから撮影を行うことを他のカメラを所持するユーザに知らせること可能な情報である。具体的には、ピープ音、チャイム音、人の声等の音声や、カメラのモニタへの文字の表示、表示色の変更、バイブレーション等の種々の撮影通知を他のカメラに行わせることが可能な情報である。なお、好ましくは、撮影アングルや被写体を指示する情報等を含むものであってもよい。

【 0 0 0 9 】

「複数のカメラのうち所望とするカメラ」とは、複数のカメラの全てであってもよく、複数のカメラから選択した少なくとも1つのカメラであってもよい。

【 0 0 1 0 】

なお、本発明によるカメラ制御方法においては、前記撮影通知情報の送信を前

記複数のカメラのうちの一のカメラから行うようにしてもよい。

【 0 0 1 1 】

この場合、前記撮影通知情報の送信を前記一のカメラにおける撮影動作に基づいて行うようにしてもよい。

【 0 0 1 2 】

具体的には、撮影通知情報の送信は、シャッターボタンの半押しにより行うことが好ましいが一のカメラに撮影通知情報の送信を行うための専用のボタンを設け、このボタンを押下することにより、撮影通知情報の送信を行うようにしてもよい。

【 0 0 1 3 】

本発明によるカメラ制御装置は、複数のカメラをネットワークを介して連携させて操作するカメラ制御装置において、

前記複数のカメラに撮影動作を行わせるに際し、該複数のカメラのうちの所望とするカメラに撮影通知を行わせる撮影通知情報を送信する撮影通知手段を備えたことを特徴とするものである。

【 0 0 1 4 】

なお、本発明によるカメラ制御装置は、前記複数のカメラのうちの一のカメラに設けられてなるものとしてもよい。

【 0 0 1 5 】

この場合、前記撮影通知情報の送信を前記一のカメラにおける撮影動作に基づいて行うようにしてもよい。

【 0 0 1 6 】

なお、本発明によるカメラ制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラムとして提供してもよい。

【 0 0 1 7 】

【発明の効果】

本発明によれば、複数のカメラに撮影動作を行わせる際に、複数のカメラのうちの所望とするカメラに撮影通知情報が送信される。このため、複数のカメラにより撮影通知情報に基づいて撮影通知を行うことにより、カメラのユーザはこれ

から撮影が行われることを事前に知ることができ、これにより、被写体に向けてカメラを構える等の動作を行うことができる。したがって、複数のカメラのユーザに確実に撮影を行わせることができる。

【 0 0 1 8 】

また、撮影通知情報の送信を複数のカメラのうちの一のカメラから行うことにより、一のカメラが撮影を行おうとしている被写体について、他のカメラを用いて確実に撮影を行わせることができる。

【 0 0 1 9 】

また、撮影通知情報の送信を一のカメラにおける撮影動作に基づいて行うことにより、特別な動作を行うことなく、他のカメラのユーザに撮影を行う旨を知らせることができる。

【 0 0 2 0 】

【発明の実施の形態】

以下図面を参照して本発明の実施形態について説明する。図 1 は本発明の実施形態によるカメラ制御装置を用いた遠隔カメラシステムの構成を示す概略ブロック図である。図 1 に示すように、本実施形態による遠隔カメラシステムは、複数（ここでは 4 台）のデジタルカメラ 1 A、1 B、1 C、1 D およびカメラサーバ 2 がネットワーク 3 により接続されてなり、デジタルカメラ 1 A～1 D において取得した画像データをカメラサーバ 2 に送信し、カメラサーバ 2 において画像データの保管および管理を行うものである。なお、本実施形態においては、ネットワーク 3 は無線 LAN を用いるものとするが、デジタルカメラ 1 A～1 D を互いに遠隔操作できるものであれば、いかなるネットワークを用いてもよい。

【 0 0 2 1 】

本実施形態においては、デジタルカメラ 1 A をマスターカメラ、デジタルカメラ 1 B、1 C、1 D をスレーブカメラと設定し、デジタルカメラ 1 A において撮影動作を行うと、これと同時にデジタルカメラ 1 B、1 C、1 D において撮影を行うように、デジタルカメラ 1 B、1 C、1 D の動作が制御されるものとする。

【 0 0 2 2 】

なお、マスターカメラに設定されたデジタルカメラ 1 A は、デジタルカメラ 1

B, 1 C, 1 Dに撮影を行わせることなく単独で撮影を行うことが可能である。また、スレーブカメラに設定されたデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 Dは、デジタルカメラ 1 Aからの撮影指示を受けることなく、単独で撮影を行うことが可能である。ここで、各デジタルカメラ 1 A～1 Dが単独で撮影することにより取得した画像データは、カメラサーバ 2 に送信してもよいが、各デジタルカメラ 1 A～1 Dのメモリカードに保管しておいてもよい。

【 0 0 2 3 】

図 2 はデジタルカメラ 1 Aの構成を示す背面斜視図である。なお、デジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 Dはデジタルカメラ 1 Aと同一の構成を有するため説明を省略する。図 2 に示すようにデジタルカメラ 1 Aは、撮影しようとしている画像やメニュー等の種々の表示を行うモニタ 1 1 と、シャッタボタン 1 2 と、無線 LAN による通信を行う無線 LAN チップ 1 3 と、種々の入力を行う十字キー 1 4 A を含む入力手段 1 4 と、音声出力を行うスピーカ 1 5 とを備えてなる。また、デジタルカメラ 1 Aの内部には、シャッタボタン 1 2 の半押し動作により、撮影通知情報をデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 Dに送信する撮影通知手段 1 6 を備える。

【 0 0 2 4 】

モニタ 1 1 には、デジタルカメラ 1 A自身が撮影しようとしている画像およびデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 Dが撮影しようとしている画像の双方が表示される。図 3 は、モニタ 1 1 に表示される画像を示す図である。図 3 に示すように、モニタ 1 1 には、デジタルカメラ 1 Aが撮影しようとする画像を表示するウィンドウ 1 1 Aおよびデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 Dが撮影しようとする画像を表示するウィンドウ 1 1 B, 1 1 C, 1 1 Dが表示される。なお、図 3 に示すようにウィンドウ 1 1 Aはデジタルカメラ 1 Aが撮影しようとする画像であるため、他のウィンドウ 1 1 B, 1 1 C, 1 1 Dと比較してサイズが大きいものとなっている。

【 0 0 2 5 】

ここで、他のウィンドウ 1 1 B, 1 1 C, 1 1 Dはウィンドウ 1 1 Aと比較してサイズが小さいため、表示された画像が見にくい場合がある。このため、ウィ

ンドウ 1 1 B, 1 1 C, 1 1 D には、撮影しようとする画像の中心部分のみを表示してもよい。また、入力手段 1 4 により選択したウィンドウ 1 1 B, 1 1 C, 1 1 D を拡大してモニタ 1 1 に表示してもよい。

【 0 0 2 6 】

また、図 4 に示すように、デジタルカメラの数に応じて単にモニタ 1 1 の画面を分割して、各デジタルカメラ 1 A ~ 1 D において撮影しようとする画像を表示してもよい。

【 0 0 2 7 】

シャッターボタン 1 2 は、半押し動作によりフォーカスおよび測光を行い、全押し動作によりシャッターを駆動して撮影を行うものである。ここで、本実施形態においては、シャッターボタン 1 2 の半押し動作により、撮影通知手段 1 6 が駆動され、無線 LAN チップ 1 3 からネットワーク 3 経由で、デジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D に対して撮影通知情報が送信される。撮影通知情報はこれから撮影が行われることをデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D に通知するための情報であり、デジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D は、撮影通知情報に基づいてデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D のユーザに撮影通知を行う。

【 0 0 2 8 】

具体的には、チャイム音、ピープ音、「撮影します」、「カメラを構えて下さい」の音声をデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D のスピーカ 1 5 から出力させることにより撮影通知を行えばよい。また、図 5 に示すように、デジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D のモニタ 1 1 に、「撮影します」、「カメラを構えて下さい」等のメッセージを表示して撮影通知を行ってもよく、メッセージと音声とを組み合わせることで撮影通知を行ってもよい。さらには、モニタ 1 1 自体を点滅させたり、モニタ 1 1 の表示色を反転させたり、カメラ自体を振動させる等して撮影通知を行ってもよい。

【 0 0 2 9 】

また、撮影通知情報の送信後、デジタルカメラ 1 A からの操作指示をデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D のモニタ 1 1 に表示してもよい。具体的には、以下のようにして操作指示の表示が行われる。すなわち、図 6 (a) に示すように、デジ

タルカメラ 1 A のユーザが、モニタ 1 1 において入力手段 1 4 を用いて指示を行うデジタルカメラの画像が表示されたウィンドウ（ここではデジタルカメラ 1 B の画像が表示されたウィンドウ 1 1 B）を選択する。ユーザが選択したウィンドウ 1 1 B は枠の色が変更される。そしてユーザが入力手段 1 4 を用いて例えば十字キー 1 4 A のうち、右側を指示するキーを押すことにより、その旨を表す情報がデジタルカメラ 1 B に送信される。デジタルカメラ 1 B においてはその情報に基づいて、カメラを右に向けるべきであると判定し、図 6（b）に示すようにモニタ 1 1 に「右を写して下さい」のメッセージを表示させる

なお、図 7 に示すようにメッセージの定型文をデジタルカメラ 1 A のメモ리카ード（不図示）に記憶しておき、モニタ 1 1 に定型文を表示して番号を選択させ、選択された番号に対応する定型文を表すテキストファイルを撮影通知情報に含めてデジタルカメラ 1 B、1 C、1 D に送信してもよい。これにより、デジタルカメラ 1 B、1 C、1 D には、デジタルカメラ 1 A において選択された定型文がモニタ 1 1 に表示される。

【 0 0 3 0 】

そしてこのように撮影通知が行われた後、デジタルカメラ 1 A のシャッターボタン 1 2 を全押しすることにより、デジタルカメラ 1 A において撮影が行われるとともに、デジタルカメラ 1 B、1 C、1 D においても同時に撮影が行われる。なお、撮影のタイミングは同時のみならず、一定時間遅延させて、順次デジタルカメラ 1 B、1 C、1 D において連続した撮影を行わせるものであってもよい。

【 0 0 3 1 】

無線 LAN チップ 1 3 は、無線 LAN によるネットワーク 3 経由の通信を行うためのものであり、通信に必要な認証情報を記憶するメモリ、通信インターフェース等を備えてなるものである。

【 0 0 3 2 】

カメラサーバ 2 は、デジタルカメラ 1 A ～ 1 D において取得された画像データを保管および管理するためのものであり、大容量のハードディスクを備えてなる。すなわち、デジタルカメラ 1 A が撮影を行うことにより、デジタルカメラ 1 B、1 C、1 D において撮影が行われて、各デジタルカメラ 1 A ～ 1 D において同

時に4つの画像データが取得されるが、各デジタルカメラ1A～1Dからは画像データがカメラサーバ2に送信されて、ここで画像データが保管される。

【0033】

また、カメラサーバ2は、遠隔操作が行われるデジタルカメラ1A～1Dの機種、カメラを識別するID、マスターカメラかスレーブカメラであるかの情報を管理する。また、本実施形態においては、1度の撮影により4つの画像データがカメラサーバ2に送信されるが、カメラサーバ2は重複しないようにファイル名を画像データに付与して画像データを保管する。また、保管される画像データがいずれのデジタルカメラ1A～1Dにおいて取得されたものであるかが分かるように、ファイル名を管理する。

【0034】

次いで、本実施形態において行われる処理について説明する。図8は、本実施形態において行われる処理を示すフローチャートである。まず、マスターカメラであるデジタルカメラ1Aにより、シャッターボタン12が半押しされたか否かが監視されており（ステップS1）、ステップS1が肯定されると、撮影通知手段16により撮影通知情報がデジタルカメラ1B、1C、1Dに送信される（ステップS2）。次いで、デジタルカメラ1B、1C、1Dにより、撮影通知情報が受信され（ステップS3）、これに基づいて撮影通知が行われる（ステップS4）。

【0035】

続いて、デジタルカメラ1Aによりシャッターボタン12が全押しされたか否かが監視されており（ステップS5）、ステップS5が肯定されると、デジタルカメラ1Aにより撮影が行われ（ステップS6）、撮影により取得された画像データがカメラサーバ2に送信される（ステップS7）。これと同時に、他のデジタルカメラ1B、1C、1Dにより撮影が行われ（ステップS8）、撮影により取得された画像データがカメラサーバ2に送信され（ステップS9）、処理を終了する。

【0036】

このように、本実施形態においては、デジタルカメラ1Aからデジタルカメラ

1 B, 1 C, 1 Dの撮影動作を行わせる際に、撮影通知を行うようにしたため、デジタルカメラ1 B, 1 C, 1 Dのユーザは、これから撮影が行われることを事前に知ることができる。したがって、被写体に向けてカメラを構える等の動作を行うことができ、これにより、デジタルカメラ1 B, 1 C, 1 Dのユーザに確実に撮影を行わせることができる。

【 0 0 3 7 】

また、撮影通知情報の送信をデジタルカメラ1 Aにおけるシャッターボタン1 2の半押し動作に基づいて行うことにより、特別な動作を行うことなく、デジタルカメラ1 B, 1 C, 1 Dのユーザに撮影を行う旨を知らせることができる。

【 0 0 3 8 】

なお、上記実施形態においては、カメラサーバ2においてデジタルカメラ1 A～1 Dにより取得された画像データを保管しているが、カメラサーバ2を設けることなく、マスターカメラであるデジタルカメラ1 Aにおいて、自身が取得した画像データおよび他のデジタルカメラ1 B, 1 C, 1 Dが取得した画像データを保管してもよい。この場合、デジタルカメラ1 B, 1 C, 1 Dからは、デジタルカメラ1 Aに直接画像データが送信される。なお、任意の1のスレーブカメラに、他のスレーブカメラおよびマスターカメラであるデジタルカメラ1 Aから画像データを直接送信し、その1のスレーブカメラにおいて画像データを保管してもよい。

【 0 0 3 9 】

また、上記実施形態において、マスターカメラおよびスレーブカメラの関係を各デジタルカメラ1 A～1 Dにおいて任意に切り替えられるようにしてもよい。

【 0 0 4 0 】

また、上記実施形態においては、撮影通知情報の送信をシャッターボタン1 2の半押し動作により行っているが、撮影通知情報の送信を行わせるための専用のボタンを入力手段1 4に設けて、このボタンの押下により撮影通知情報を送信するようにしてもよい。また、モニタ1 1に撮影通知情報を送信させるためのメニューを表示し、これに基づいて撮影通知情報を送信するようにしてもよい。

【 0 0 4 1 】

また、上記実施形態においては、デジタルカメラ 1 A からデジタルカメラ 1 B , 1 C , 1 D に撮影通知情報を送信しているが、デジタルカメラ 1 B , 1 C , 1 D のうちの所望とするデジタルカメラをデジタルカメラ 1 A において選択し、選択されたデジタルカメラにのみ撮影通知情報を送信するようにしてもよい。具体的には、モニタ 1 1 に表示されたウィンドウ 1 1 B , 1 1 C , 1 1 D を入力手段 1 4 を用いて選択することにより、撮影通知情報を送信するデジタルカメラ 1 B , 1 C , 1 D を選択すればよい。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施形態によるカメラ制御装置を用いた遠隔カメラシステムの構成を示す概略ブロック図

【図 2】

デジタルカメラの構成を示す背面斜視図

【図 3】

モニタに表示される画像を示す図

【図 4】

デジタルカメラの数に応じて分割されたモニタの画面を示す図

【図 5】

モニタに表示されたメッセージを示す図

【図 6】

操作指示が行われる場合の動作を説明するための図

【図 7】

メッセージの定型文を示す図

【図 8】

本実施形態において行われる処理を示すフローチャート

【符号の説明】

1 A ~ 1 D デジタルカメラ

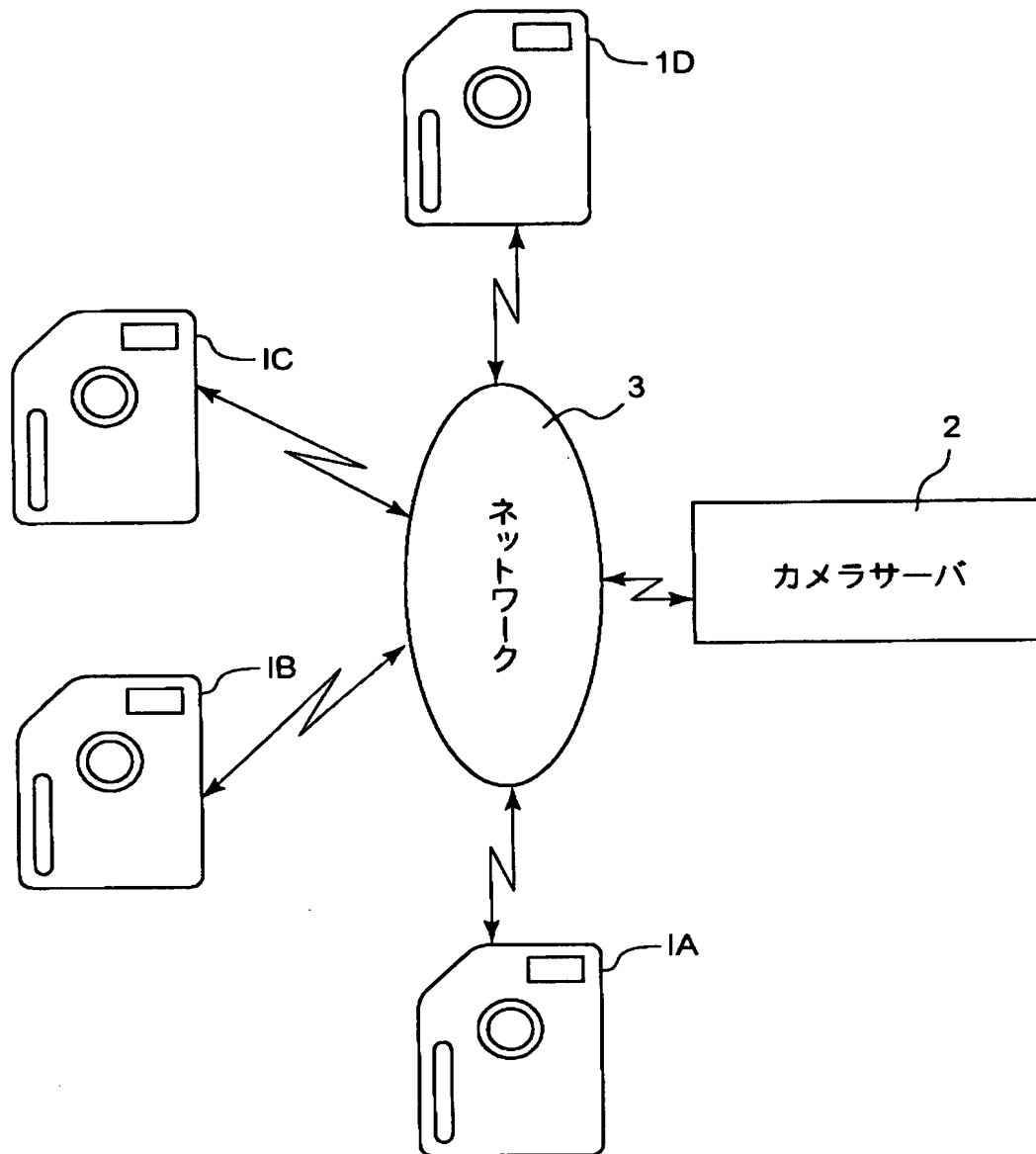
2 カメラサーバ

3 ネットワーク

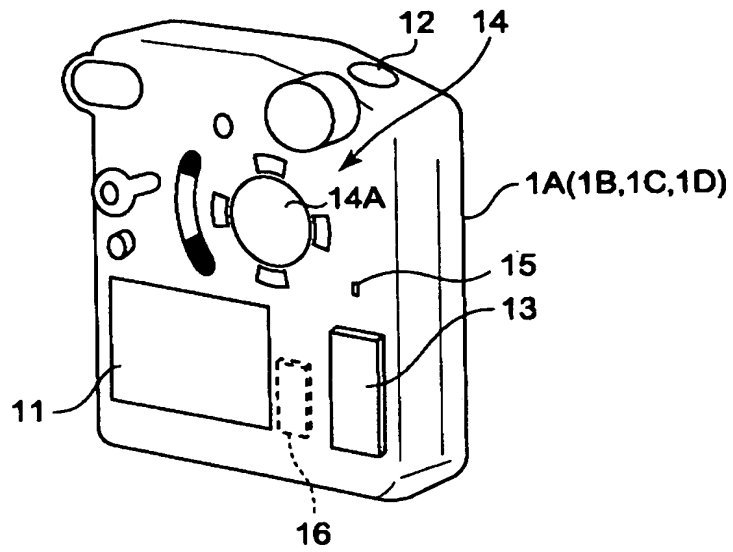
- 1 1 モニタ
- 1 2 シャッターボタン
- 1 3 無線 L A N チップ
- 1 4 入力手段
- 1 5 スピーカ
- 1 6 撮影通知手段

【書類名】 図面

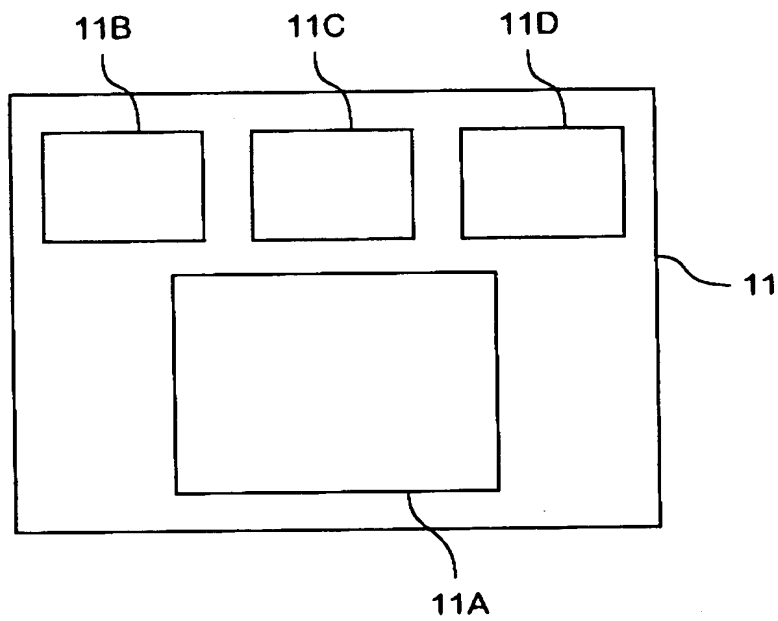
【図 1】



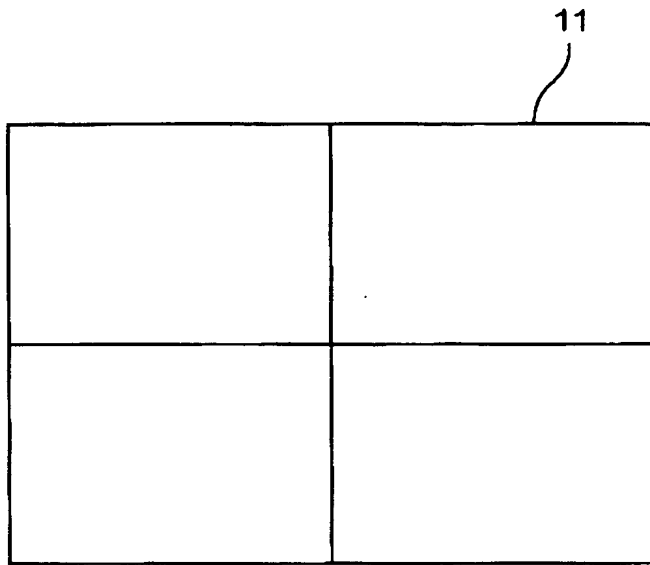
【図 2】



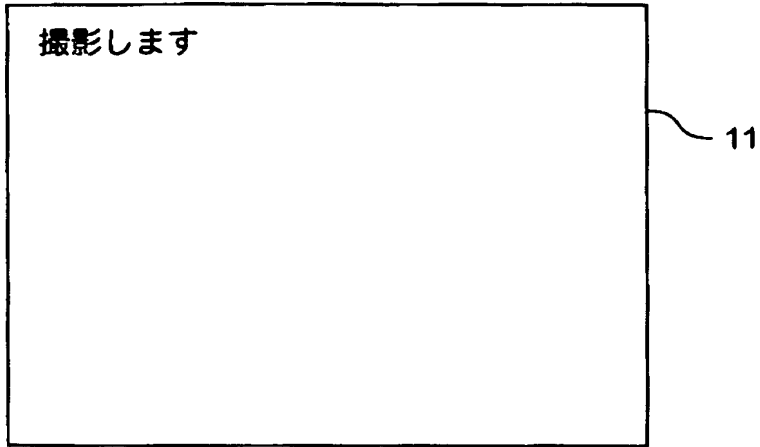
【図 3】



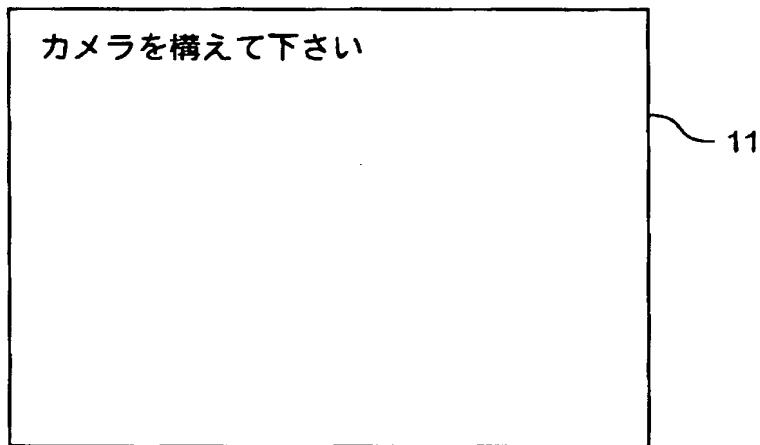
【図 4】



【図 5】

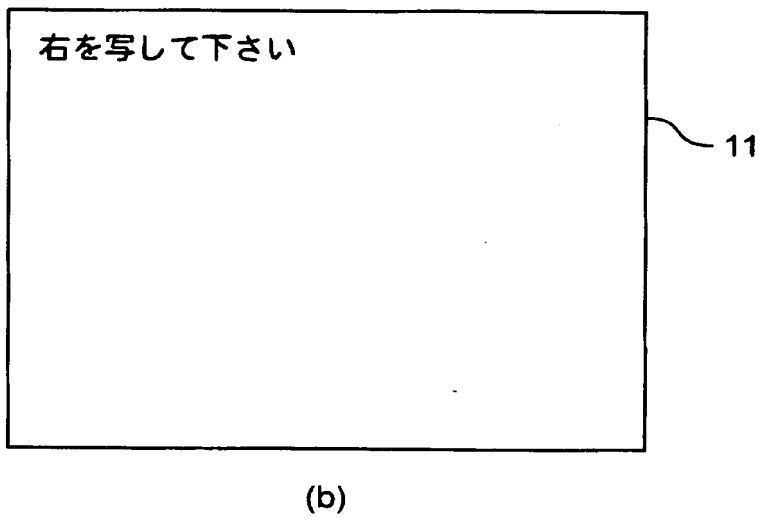
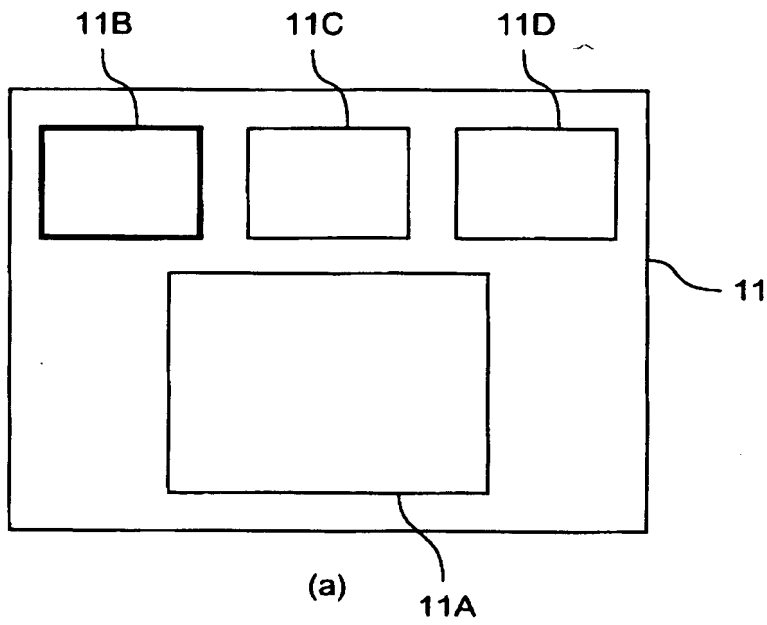


(a)



(b)

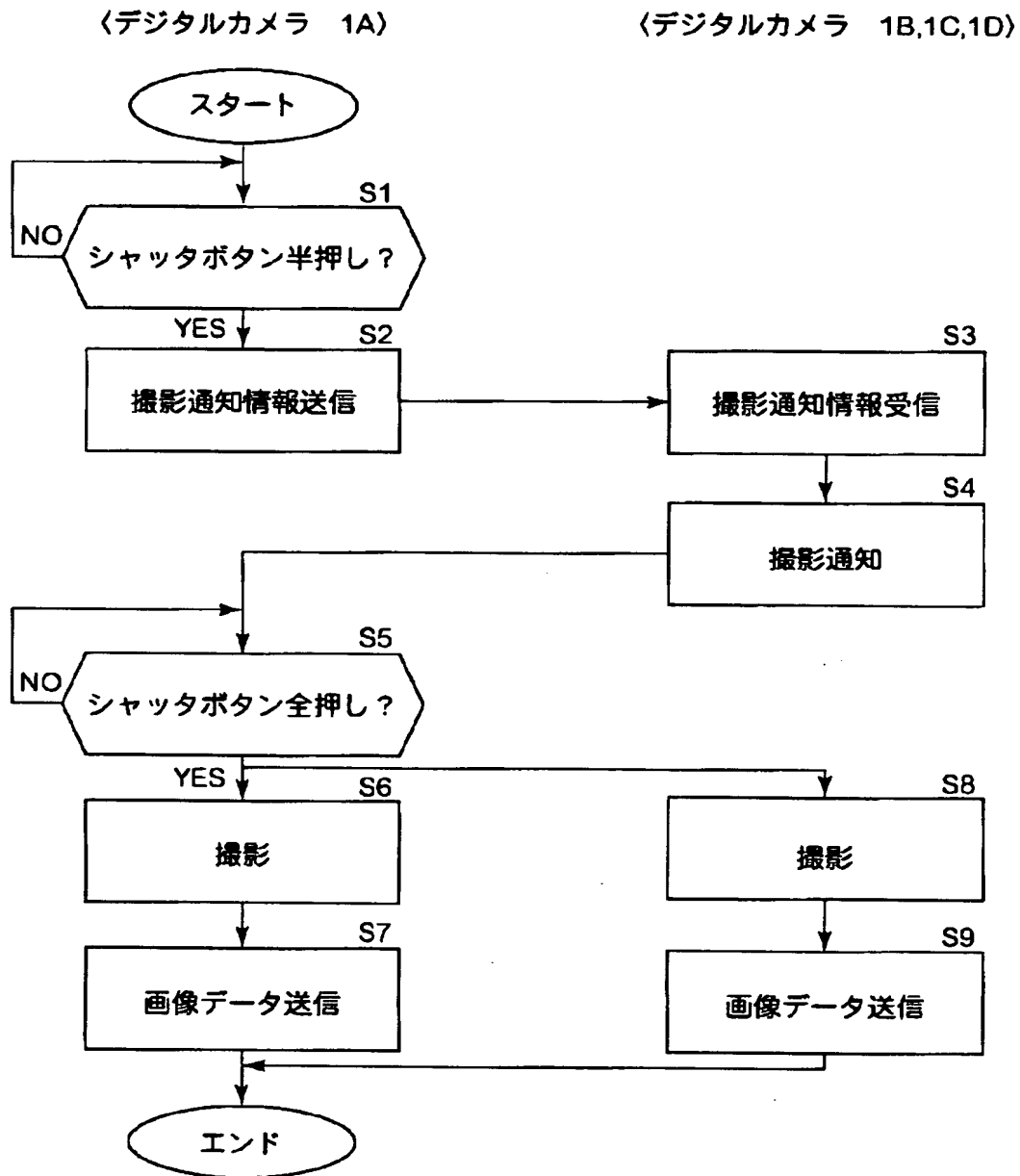
【図 6】



【図 7】

No.	定型文
1	OK
2	NG
3	ありがとう
4	もう 1 度

【図 8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 複数のカメラを用いた遠隔カメラシステムにおいて、デジタルカメラのユーザに確実に撮影を行わせる。

【解決手段】 デジタルカメラ 1 A をマスターカメラ、デジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D をスレーブカメラに設定し、デジタルカメラ 1 A の撮影動作によりデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D においても撮影を行うようにする。デジタルカメラ 1 A のシャッターボタンを半押しすると、デジタルカメラ 1 A からこれから撮影を行う旨を通知するための撮影通知情報がデジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D に送信される。デジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D はこれを受けて、音声を出力する、メッセージを表示する等して撮影通知を行う。これにより、デジタルカメラ 1 B, 1 C, 1 D のユーザはこれから撮影が行われる旨を知ることができる。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2 0 0 2 - 2 4 9 2 1 0
受付番号	5 0 2 0 1 2 8 0 4 9 7
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0 0 9 6
作成日	平成 1 4 年 8 月 2 9 日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成14年 8月28日
【特許出願人】	
【識別番号】	000005201
【住所又は居所】	神奈川県南足柄市中沼 2 1 0 番地
【氏名又は名称】	富士写真フイルム株式会社
【代理人】	申請人
【識別番号】	100073184
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3 - 1 8 - 3 新横 浜 K S ビル 7 階
【氏名又は名称】	柳田 征史
【選任した代理人】	
【識別番号】	100090468
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3 - 1 8 - 3 新横 浜 K S ビル 7 階
【氏名又は名称】	佐久間 剛

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社